

今、憲法問題を語る — 憲法問題対策センター活動報告 —

第73回 夏休みの憲法ポスター教室

— 憲法施行70年記念日弁連ポスター展コラボ企画

憲法問題対策センター委員長代行 菅 芳郎 (45 期)

1 施行70年という節目

すでにご報告の通り、憲法施行70年の節目となった今年の憲法記念日には、多くの弁護士が有楽町の街頭に立って、街頭宣伝活動を行いました。

しかし、憲法の解釈が政府によってゆがめられ、続いてこれに基づく法律が成立し、さらに奇妙な改正論が浮上している今日、日本国憲法への市民の関心を高める活動をさらに続ける必要があります。

そこで、日弁連は、憲法施行70年記念日弁連ポスター展を企画しました。

東京弁護士会は、それをサポートしつつ、夏休みに子供たちが参加できる企画として、夏休みも押し詰まった8月23日に、東京三会が共同して、ポスター作り教室を企画しました。

2 会場の様子

参加者は、弁護士を除くと、小学生やお年寄りあわせて16人とで、やや少なめでしたが、皆さんは、とても意欲的に取り組まれました。

まず最初に、若手弁護士が、憲法の歴史や役割などの基本的な知識をクイズ形式で紹介し（クイズの回答は、ほぼパーフェクトでした。参加者の意識の高さがうかがわれます）、講師の先生からのアドバイスの後、いよいよポスター作りが始まりました。

講師の先生は、東京弁護士会のロゴマークも制作していただいた、グラフィックデザイナーの新村則人氏。子供たちにわかりやすくポスター作りのアイデアの出し方や、アイデアを形にするヒント、色の塗り方のコツなどについて、ご指導いただきました。

3 目からウロコ

当職もお手伝いがてら、枯れ木も山のにぎわいとして、隅っこの方で参加しました。

プロのデザイナーのアドバイスはどのようなもので

あろうかと、興味津々でしたが、さすが、当たり前のようですが、なるほどと思われるものでした。

- ①まず、テーマに関連して思い浮かぶ言葉をいくつか出してみる。
- ②それから、その言葉から想起されるイメージを具体化してみる。
- ③そして、それらを組み合わせたりしながら具体的なアイデアをラフスケッチしてみる。
- ④幾つかのスケッチから作品とする案を選び出す。
- ⑤いざ、描き始める。

私の記憶が確かならば、こんなアドバイスでした。

4 もうすぐ発表

参加者の作品は、なかなか力作で、「平和」をイメージしたハト、ハートマーク、虹、「未来」をイメージした赤ちゃん、弁護士会だからというわけではないでしょうが、ヒマワリをあしらわれたものがありました。

事務局情報によりますと、すでに続々と素晴らしい作品が寄せられているようです。

この記事が掲載されてから間もなく、ポスターの展示が始まるはず（10月24日から11月6日まで、弁護士会館1階ロビーに展示されます）。皆さん、どうかご覧いただいて、さらに憲法の論議を深めましょう。



グラフィックデザイナーの新村則人さんから色の塗り方のコツを教わる参加者